

意外なところで行き詰まる

“説明責任”っていったい何？

◆◆◆ 説明を求める“本音”の中に見える経営ポイント ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|----------------------------|-------|-----|
| 【1】“遅刻”の理由説明から急発展した問題とは？ | | 1 頁 |
| 【2】 案外重要なポジションを占める“理由”開示 | | 2 頁 |
| 【3】 “説明責任”問題で“こじれて”しまう時も… | | 3 頁 |
| 【4】 ポイントは説明相手の“疎外感”解消にある！ | | 4 頁 |
| 【5】 求められるようになった経営の社内“説明責任” | | 5 頁 |

今、様々な場面で“説明責任”という言葉が飛び出します。しかも、その“責任”の範囲は非常に“あいまい”でありながらも、無視された時に責任追及側が感じ取る“怒り”は、決して小さくないのです。

こうした“社会風潮”の中で、組織マネジメント上、何をどう考えておくべきなのでしょう。実は、個別の対応策を探るばかりではなく、“説明責任”が叫ばれる“根”の部分に目を向ける必要がありそうなのです。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : yamashita-m@bigbang-gr.com

URL : <http://www.bigbang-gr.com>

